



## <ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	28件	28,000円	685件	755,612円
財団	2件	30,000円	12件	171,000円
バネファクター	0件	0円	1件	120,000円
米山	4件	45,000円	21件	290,000円

### 本日のプログラム

#### <ロータリー財団委員会>

小塚委員

渡邊会員→「今年度の目標を達成します」。中村会員→「入会記念として。早いもので12年経ちました。これからもよろしく願い致します」。

#### <米山奨学委員会>

玉井委員

鈴木文夫会員→「1月22日、6回目の申年を迎えます」。渡邊会員→「今年度の目標を達成します」。赤本幹事、安藤志子会員からも頂きました。

#### <委員会報告>

##### 職業奉仕委員会

鈴木文夫委員長

まず10月27日の職場訪問では昭和音楽大学、日本映画大学を見学させて頂きありがとうございました。

今年度の職業奉仕の実施報告、予定も含め事前にアンケートを取っておりその結果が冊子になっております。興味のある方は資料がありますのでお知らせください。

ロータリーの友によると、横浜市と川崎市で2002年から小中学校の先生を対象に職業体験の研修を行っているようです。今年度は886名の先生が受講しています。どのような内容かと言いますとロータリーの会員の職場、及び会員が紹介した職場で3日～5日間職場体験をするというもののようです。横浜市では義務化されており、副校長になっている方は全てこの研修を受けています。学校の先生は先生という職業以外の職業経験が少ないことが多く、それを研修により体験するというものです。組織マネジメント、人材育成、危機管理、などを学ぶ機会を提供しています。非常にいい研修になっているようで、例えばホテルでは接客や宴会の会場作りなど色々なことを体験するそうです。その体験を踏まえ反省会懇親会などを行います。

今年度初めての試みで職業奉仕とは何であるかを考えるシンポジウムが開かれました。箕田ガバナーは「職業奉仕はロータリーの根幹にあたるもの。利益を分かち合う。日本には近江商人の三方よしという、売り手、買い手、地域に対して全員がプラスになるという考え方があり、ロータリーはこの対象をさらに広げ色々な面でよくしていきましょう」というお話をされていました。

大野パストガバナーはタクシー会社を経営しておりロータリー歴は40年、出席率100パーセントという方です。会社を引き継いだ当時はタクシーは乗車

拒否などするような時代でしたが、ロータリーに入り色々なことを学び結果的にはタクシー業界の会長を10年ほど務められました。この方は会社の労使の飲み会を月に1回開くそうです。会社の経理についても全社員に公開しています。みんなが働きやすくみんながよくなることを考えているそうです。東京オリンピックの招致活動で滝川クリステルさんの「東京のタクシーは安全ですよ。物を忘れても必ず戻ります。ぜひ皆さん東京の素晴らしいタクシーを体験してください」というスピーチを聞き大変感動されたようです。タクシー業界にとっての勲章のようなものと話されていました。

高良ガバナーエレクトは会計士で、会社の不正経理の原因は利益を出すことだけに専念してしまうからであると話されました。「利益の前倒しをしてはいけません。いずれ儲かるのだからそのようなことをする必要はありません。職業倫理として企業を生きさせてください」とのお話でした。

ガバナー補佐とはどのようなものなのかについてですが、まず10月6日に最初の顔合わせをしました。1月17日から23日にサンディエゴで国際協議会が開催されガバナーエレクトが出席しRI会長の会長方針が発表されます。それに基づきガバナー研修会が開かれます。ここで今年度の地区のプログラムを発表するそうです。2月、3月にも何度かの研修や協議会が行われる予定です。

当クラブにはありませんが戦略委員会というものがあります。第2590地区で6割ほどがこの委員会を持っています。「できるだけ早くこの委員会を設けてほしいです。ロータリーの将来、3年先を見据えた計画を立ててください」とのことです。次年度の地区の方針として「不易流行」という言葉をよく使っておられました。本質を変えずに新たな変化を受け入れるということです。ロータリーの奉仕の心は変わらないけれどやり方や色々なことについては変化に対応しなければいけないということです。

自分の職業で社会をよくするということが職業奉仕の本質です。それを進めていくのがロータリーではないでしょうか。ロータリーというと国際奉仕に重きを置いていましたが、地区としてはロータリーの原点である職業奉仕をもう一度考えることが大切です。以前のようにただ奉仕をするのではなく、さらにPRして公共のイメージをよくしようという方向に変わってきています。会合に出席しても単年度主義ではなく継続性のあることをしましょうとロータリーも色々変化してきているようです。

